



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月12日

上場会社名 CKD株式会社

上場取引所 東・名

コード番号 6407 URL https://www.ckd.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶本 一典

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 竹澤 正 (TEL) 0568-74-1006

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	25,783	10.8	1,277	349.2	1,239	311.3	797	267.5
2020年3月期第1四半期	23,265	△24.4	284	△89.8	301	△89.4	216	△89.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,602百万円( -%) 2020年3月期第1四半期 △723百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第1四半期	円 銭 12.51	円 銭 12.50
2020年3月期第1四半期	3.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第1四半期	百万円 147,873	百万円 88,883	% 60.0
2020年3月期	136,059	82,465	60.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 88,779百万円 2020年3月期 82,287百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 13.00	円 銭 18.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,200	1.7	1,530	35.3	1,590	46.2	1,060	55.1	16.42
通期	96,500	△4.2	3,210	△38.6	3,270	△39.2	2,270	△38.5	34.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	67,909,449株	2020年3月期	67,909,449株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,243,509株	2020年3月期	5,630,407株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	63,736,867株	2020年3月期1Q	61,920,249株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
〔生産、受注及び販売の状況〕	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中通商問題の影響に加え、新型コロナウイルスの感染拡大により景気が悪化いたしました。輸出や生産活動の停滞により、製造業の収益環境は厳しさを増し、設備投資に慎重な姿勢が強まりました。そのような中、電子産業につきましては、5GやIoT向けなど情報通信技術の用途の拡がりを背景とした投資が行われました。

海外経済は、米国では段階的に経済活動が再開し、企業活動の制限も緩和され、製造業に持ち直しの動きが見られました。また、いち早く経済活動が再開している中国では製造業全般で生産活動の正常化が進んだことに加え、5G関連の需要が拡大するなど、経済は回復に向かいました。一方、東南アジアは、感染拡大に伴う活動制限措置の影響により、景気は悪化いたしました。

このような状況のもとで、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高25,783百万円（前年同四半期比10.8%増）、営業利益1,277百万円（前年同四半期比349.2%増）、経常利益1,239百万円（前年同四半期比311.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益797百万円（前年同四半期比267.5%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ① 自動機械部門

産業機械では、三次元はんだ印刷検査機の売上高が減少したものの、リチウムイオン電池製造システムの売上高は増加いたしました。また、自動包装システムは、売上高が増加いたしました。

その結果、売上高は3,755百万円（前年同四半期比34.4%増）、セグメント利益は売上高増加の影響により、352百万円（前年同四半期14.3%増）となりました。

#### ② 機器部門

国内市場では、5Gやテレワーク関連の需要が拡大し、メモリー半導体投資の増加により半導体製造装置向け売上高は増加いたしました。一方、自動車の製造設備向けや工作機械向けの売上高は、それぞれ大きく減少いたしました。

海外市場では、製造業全般で生産活動の正常化が進んだ中国や半導体設備投資が底堅く推移した韓国などで売上高が増加いたしました。一方で、新型コロナウイルスの感染拡大により東南アジアの売上高は減少いたしました。

その結果、売上高は22,027百万円（前年同四半期比7.6%増）、セグメント利益は生産性改善や経費削減の効果により、2,038百万円（前年同四半期比95.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ11,813百万円増加の147,873百万円となりました。これは主に、売上債権が減少したものの、現金及び預金が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ5,395百万円増加の58,989百万円となりました。これは主に、未払消費税等が減少したものの、仕入債務、借入金及び賞与引当金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6,418百万円増加の88,883百万円となりました。

自己資本比率につきましては、前連結会計年度末に比べ0.4ポイント減少の60.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で経済環境が不透明な状況にあり、通期業績を見通すことが困難なことから、2020年5月14日公表の「2020年3月期決算短信」では、第1四半期の連結業績予想のみ開示しておりました。

この度、新型コロナウイルス感染症による影響は長期化しておりますものの、現時点で当社が把握可能な情報に基づいて、通期連結業績予想を公表することといたしました。

業績予想の前提につきましては、現状の受注状況をベースに、新型コロナウイルス感染症の影響を受けることを織り込んでおります。

そのため、自動機械部門においては、据え付け工事遅延や検収遅れなどが発生する可能性を見込み、売上高の減少を予想しております。

機器部門におきましては、国内市場における自動車や工作機など機械産業向けは、慎重な姿勢が継続されるとみております。一方、半導体設備投資などの電子産業につきましては、遅延のリスクはあるものの、通期を通して堅調に推移することを前提としております。また、海外市場では、東アジアは中国を中心に設備投資は底堅く推移するものと予想されますが、東南アジアは感染拡大に伴う影響で、経済は緩やかに回復してくるとみております。

しかし、当予想は、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大の程度や収束の時期などにより大きく変動する可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には、すみやかに業績への影響をお知らせいたします。

なお、為替レートは、1米ドル105円を前提としています。

## 第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
前回発表予想	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —
今回発表予想	48,200	1,530	1,590	1,060
(参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	47,382	1,130	1,087	683

## 通期（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —
今回発表予想	96,500	3,210	3,270	2,270
(参考) 前期実績 (2020年3月期)	100,717	5,230	5,374	3,689

この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,987	32,635
受取手形及び売掛金	24,777	22,046
電子記録債権	4,031	4,177
営業未収入金	215	201
商品及び製品	9,652	9,843
仕掛品	5,132	4,912
原材料及び貯蔵品	21,190	22,194
その他	1,456	1,272
貸倒引当金	△22	△22
流動資産合計	85,420	97,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19,793	19,621
その他(純額)	20,439	19,895
有形固定資産合計	40,232	39,517
無形固定資産	1,869	1,791
投資その他の資産	8,537	9,301
固定資産合計	50,639	50,610
資産合計	136,059	147,873
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,994	13,873
電子記録債務	2,369	2,596
短期借入金	9,651	15,792
1年内償還予定の社債	129	129
未払法人税等	1,199	807
賞与引当金	279	1,413
その他の引当金	469	500
その他	10,666	8,860
流動負債合計	37,760	43,974
固定負債		
社債	16	16
長期借入金	13,270	12,379
その他の引当金	65	67
退職給付に係る負債	414	438
その他	2,067	2,114
固定負債合計	15,833	15,015
負債合計	53,594	58,989
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,016	11,016
資本剰余金	12,017	15,338
利益剰余金	61,992	61,979
自己株式	△3,952	△1,574
株主資本合計	81,074	86,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,898	2,587
為替換算調整勘定	206	276
退職給付に係る調整累計額	△891	△844
その他の包括利益累計額合計	1,213	2,019
新株予約権	71	2
非支配株主持分	105	100
純資産合計	82,465	88,883
負債純資産合計	136,059	147,873

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	23,265	25,783
売上原価	17,639	19,189
売上総利益	5,625	6,593
販売費及び一般管理費	5,341	5,316
営業利益	284	1,277
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	68	62
持分法による投資利益	0	2
その他	97	95
営業外収益合計	171	164
営業外費用		
支払利息	51	51
売上割引	36	35
デリバティブ評価損	1	—
為替差損	41	52
その他	22	63
営業外費用合計	154	202
経常利益	301	1,239
特別利益		
固定資産売却益	1	0
補助金収入	—	25
特別利益合計	1	26
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	24	10
固定資産圧縮損	—	25
特別損失合計	24	36
税金等調整前四半期純利益	278	1,229
法人税、住民税及び事業税	268	705
法人税等調整額	△209	△272
法人税等合計	59	433
四半期純利益	219	795
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	216	797

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	219	795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△290	688
為替換算調整勘定	△716	71
退職給付に係る調整額	64	47
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△943	807
四半期包括利益	△723	1,602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△719	1,603
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	△0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,793	20,471	23,265	—	23,265
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	46	46	△46	—
計	2,793	20,517	23,311	△46	23,265
セグメント利益	308	1,040	1,349	△1,065	284

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,065百万円には、セグメント間取引消去7百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,072百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにC K Dグローバルサービス株式会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,755	22,027	25,783	—	25,783
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	17	17	△17	—
計	3,755	22,044	25,800	△17	25,783
セグメント利益	352	2,038	2,391	△1,113	1,277

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,113百万円には、セグメント間取引消去7百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,121百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにC K Dグローバルサービス株式会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. その他

〔生産、受注及び販売の状況〕

## (1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	3,870	+71.5
機 器 部 門	22,686	+16.3
合 計	26,557	+22.0

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 金額は、販売価格によっております。  
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	1,912	△58.6	11,206	△21.2

- (注) 1. 自動機械部門以外は、需要見込による生産方法をとっております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	3,755	+34.4
機 器 部 門	22,027	+7.6
合 計	25,783	+10.8

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。